



令和6年7月吉日

全日本空手道連盟 錬武会
各都道府県本部長 殿
友好団体 殿

全日本空手道連盟錬武会
大会 会長 甘利 明
大会実行委員長 菊村敏彦

第62回全国防具付空手道選手権大会開催について

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げますとともに、防具付空手道の普及発展にご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、この度、第62回全国防具付空手道選手権大会を9月23日(月・休日)に東京武道館にて、別紙の大会実施要項の通り開催する運びとなりました。会派・流派にとらわれず、防具付空手道を通して親睦を深める大会になれば幸いです。

つきましては、ご多忙中と存じますが、奮ってご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

全日本空手道連盟錬武会
大会事務局 北島浩之
〒167-0022 東京都杉並区下井草 2-3-5-107
Mail : karate-press@mtb.biglobe.ne.jp
TEL:090-9105-9925

第 62 回全国防具付空手道選手権大会要項

標記の件、大会実行委員会において協議の結果、下記のとおり決定いたしましたので、よろしくご参加のほど、お願い申し上げます。

記

1. 期日 令和 6 年 9 月 23 日(月・祝日) 午前 9 時～午後 5 時

審判・役員・係員集合 午前 8 時

選手集合 午前 9 時会場

2. 会場 東京武道館（東京都足立区綾瀬 3-20-1 Tel03-5697-2111）

3. 主催 全日本空手道連盟錬武会

4. 後援 公益財団法人 全日本空手道連盟，東京都

5. 競技種目

(1) 組手の部 【個人戦】一般男子・女子 延長の場合、再試合。勝敗つかない場合先取りで勝敗を決する。小学生・中学生は本戦で決する。高校生の延長は先取りとする。

- | | | |
|-------------|---------------|-------------|
| ①一般有段 男子の部 | ⑥小学生 6 年生男子の部 | ⑫小学 6 年女子の部 |
| ②一般・高校生女子の部 | ⑦小学 5 年生男子の部 | ⑬小学 5 年女子の部 |
| ③高校生男子の部 | ⑧小学 4 年男子の部 | ⑭小学 4 年女子の部 |
| ④中学生男子の部 | ⑨小学 3 年男子の部 | ⑮小学 3 年女子の部 |
| ⑤中学生女子の部 | ⑩小学 2 年男子の部 | ⑯小学 2 年女子の部 |
| | ⑪小学 1 年男子の部 | ⑰小学 1 年女子の部 |

(2) 組手の部【団体戦】3 人制

- ①一般男子
- ②中学生男子
- ③小学生（先鋒 1・2 年 中堅 3・4 年 大将 5・6 年）

(3) 形の部【個人戦】得点制 一般男子・女子は予選決勝とも錬武会指定五形（知花クーシャンクー、クーシャンクー、松茂良ローハイ、ナイハンチ三段）で行う。

小学生・中学生の予選、決勝は平安、ピンアン、撃砕の形又は錬武会指定五形で行う。

- | | | |
|-----------|-----------------|---------------|
| ①高校一般男子の部 | ④中学生女子の部 | ⑦小学生 1・2 男女の部 |
| ②高校一般女子の部 | ⑤小学生 5・6 年生男女の部 | |
| ③中学生男子の部 | ⑥小学生 3・4 年生男女の部 | |

6. 競技規定

[1] 形の部

①形の部は得点制とし、予選上位 4 名が決勝戦へ進む。

形試合の前に試技を行い点数を出す。形得点の目安にする。

- ②小学生・中学生の予選・決勝ともに平安、ピンアン、撃砕または錬武会指定五形で行う。
- ③高校・一般は予選・決勝ともに錬武会指定五形で行う。
- ④予選と決勝は別の形を選択するものとする。
- ⑤決勝戦で順位決めの際に同点の場合は有効点の最低点を比較し、次に有効点の最高点を比較し、それでも同点の場合は再度演武をする。

[2] 組手の部

- ①原則トーナメント方式で行う。
 - ②小学生・中学生は本戦で決する。
 - ③一般男子・女子は、本戦で勝敗がつかない場合、再試合とする。
それでも勝敗がつかない場合は旗判定とする。
 - ④防具は、錬武会指定防具「ストロングマン」とし、個人持ちを原則とする。
ただしオープン参加者については大会本部に貸出しを申し込む事が出来る。
 - ⑤小学3年生以上の選手は、男女ともファールカップの着用を義務とし、指定防具以外の使用は認めない。
 - ⑥中学生以上男子の部は脛サポーターの着用を認めない。
ただし小学生男子及び女子のみ認める。
 - ⑦初戦でのテーピングの着用は認めない。
 - ⑧マウスピースの着用を推奨する。
 - ⑨試合における禁止技及び動作は以下の通りとする。
 - ・ 防具を着用していない背面部位・後頭部又は股間部への攻撃
 - ・ 腕部、脚部への直接攻撃
 - ・ 関節部、足甲への直接攻撃
 - ・ バックハンド、回転裏打ち
 - ・ 無意味な掴み、組み打ち、暴力的体当たり
 - ・ 危険と認められる投げ技（抱き技、逆落とし等）
 - ・ 明らかな場外逃避及び競技時間空費と見られる行為
 - ・ 身体を無防備状態におく行為
 - ・ 罵倒挑発的言動及び無用の発声等相手の人格を無視するような行為
 - ・ あからさまなガッツポーズは懲罰の対象とする
 - ⑩補足
 - ・ 場外について、選手の状態(攻撃中、逃避中)に関わらず片足でも出たら場外となる
 - ・ 倒れた相手、死に体の相手には寸止め
 - ・ 単独の足払いは禁止、技に繋がる足払いは有効
- ※その他、全日本防具付空手道競技規定、審判規定並びに審判申し合わせ事項による。

7. 表彰

- (1)各部門3位まで入賞者を表彰する。組手の場合、7名以下の場合は3位決定戦を行う。
- (2)組手個人戦一般男子のみ、敢闘賞4名を表彰する。
- (3)団体戦は3位決定戦を行う。

8. 申込期日 令和6年8月16日(金) 必着厳守(消印有効)

※一度納入された参加費は返金できませんので予めご了承ください。

※参加人数で部門は統廃合、廃止する場合がありますのでご了承ください。

9. 参 加 資 格 各都道府県本部より選抜された選手、または大会要項を理解、試合規定を遵守出来る他友好団体又は個人とする。

10. 出場費(正規)

(1) 組手競技【個人戦】

- ①一般男子・女子 5,000 円 (オープン参加 7,000 円)
- ②高校生男子 5,000 円 (オープン参加 7,000 円)
- ③小中学男子・女子 4,000 円 (オープン参加 5,000 円)

(2) 組手競技【団体戦3人制】

- ①一般男子 12,000 円 (オープン参加 15,000 円)
- ②中学生男子 9,000 円 (オープン参加 12,000 円)
- ③小学生 9,000 円 (オープン参加 12,000 円)

(3) 形の部【個人戦】

- ①高校・一般男女 4,000 円 (オープン参加 6,000 円)
- ②小・中学生 3,000 円 (オープン参加 5,000 円)

(出場費には大会パンフレット・参加費・弁当・保険料を含む)

※錬武会以外の団体については協賛金として1口10,000円とする。友好団体として正規出場費でお申込みください。

11. 出場資格

各都道府県本部より選抜された選手、または大会事項を理解、試合規定を遵守出来る他友好団体又は個人とする。

12. 選手の服装、ゼッケン

- ①大会実行委員会で用意されたゼッケンを上着背中帯下に付けること。
- ②服装はよく洗濯された白の空手衣とする。胸マークは消さなくてよい。
- ③金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアーバンド、ヘアーピン等、ゴムバンドは可)の着用は一切認めない。形試合について、メガネ着用は安全確認の上大会事務局から許可をもらう事。
- ④女子の空手衣のインナーは必ず白色のTシャツを着用すること。
- ⑤男子は下着以外の着用を認めない。

13.監査役・審判員

- ①服装について、白無地の長袖ワイシャツ、紺色または黒色のズボン・呼笛・指定ネクタイ・指定シューズ着用のこと。審判員の服装等違反がある場合、審判はできない。
 - ②防具付空手道公認審判員及び大会審判長が特に認めた者とする。
- 《注意》 審判会議を午前 9 時より行います。

14.障害等処置

- ①競技中に負傷した場合には、大会主催者において応急処置のみ行い、それ以上の責任を負わない。以後については自己による治療のこととする。
- ②健康保険証は必ず持参のこと。
- ③主催者は競技者に対しスポーツ傷害保険に加入するが、参加者は必ず公益財団法人スポーツ安全協会のスポーツ安全保険に加入しておくこと。
- ④参加申し込み競技者は健康診断を受診（責任者は受審を確認）することとし、健康管理に十分留意の上 出場のこと。
- ⑤負傷者の責任者及び監督は大会ドクターの指示に従うこと。

15.錬武会の理事・評議員・三段以上の有段者には、一口 1 万円以上の賛助金のご協力をいただきますようお願い致します。

16.大会広告の依頼

大会広告はより広く、企業、団体に協力をいただけますよう会員の皆様をお願い致します。

協賛広告サイズ A4 版

| | |
|---------|----------|
| 1/4 ページ | 10,000 円 |
| 1/3 ページ | 15,000 円 |
| 1/2 ページ | 25,000 円 |
| 1 ページ | 50,000 円 |

広告は PDF データで karate-press@mtb.biglobe.ne.jp まで、送ってください。

17. 大会本部からのお願い

- 各自で熱中症予防に努めましょう。
- 各自で準備したお弁当やその他のゴミは必ずお持ち帰りください。
ただし、大会本部手配のお弁当の空箱は配布場所にて回収いたします。
- 武道館周辺でのバス等の乗り降りはご遠慮ください。
- 置き引き盗難等の事故防止のため、貴重品の管理の徹底をお願いします。盗難・紛失等について責任を負いかねますのでご注意ください。
- 置き引き盗難等の事故防止のため、武道館備え付けのロッカーをご活用ください。
- 自動車での来場はご遠慮ください。
- 館内壁、諸施設に破損その他損害を与えた場合は当事者責任となりますので充分にご注意ください。

- 大会中の選手の写真や動画は、ホームページや SNS 等に掲載する場合があります。

ご承諾の上で参加をされますよう、よろしくお願いします。

各申し込みについて

<大会参加申し込み>

参加者は、申し込み責任者より競技中に起こり得る危険性について説明を受け、その説明の同意書に署名すること。同意書は、団体の責任者が保管すること。

大会申込みフォーム（Excel データ）をダウンロードの上、必要事項を打込み、メールに大会申込みフォーム（Excel データ）を添付して提出してください。

- ※ 印刷して手書きしたもの PDF 等のスキャンデータや画像データ、郵送申込は受け付けません。

<広告依頼>

原稿を PDF 形式でデータ化したものをメールへ添付して期日までに申し込んでください。

大会申込みフォーム入手方法

全日本空手道連盟錬武会ホームページよりダウンロードしてください。

URL : [https:// jkf-renbukai.amebaownd.com/](https://jkf-renbukai.amebaownd.com/) * * * * *

送付先メールアドレス

大会事務局 北島 浩之 宛 karate-press@mtb.biglobe.ne.jp

件名を、

参加申込は「令和 6 年全国大会申込(支部名 or 道場名)」

広告依頼は「令和 6 年全国大会広告(支部名 or 道場名)」としてください。

振 込 先

振込銀行 みずほ銀行 越谷支店 (534)

普通口座 1 3 3 0 1 1 6

口 座 名 全日本空手道連盟錬武会

(ゼンニホンカラテウレンメイレンブカイ)

振込名義を、

参加費は「タイカイ」+「支部名 or 道場名」

広告費は「コウコク」+「支部名 or 道場名」

賛助金は「サンジヨ」+「個人名 or 支部名」(錬武会)

「サンジヨ」+「道場名」(錬武会以外の参加団体)としてください。

申込書送付締切 令和 6 年 8 月 16 日必着

各 振 込 締 切 令和 6 年 8 月 16 日